



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社三洋堂ホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 3058 URL <https://ir.sanyodo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員 (氏名) 加藤 和裕  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画室長 (氏名) 伊藤 勇 TEL 052-871-3434  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,338	△2.0	△101	—	△80	—	△86	—
2023年3月期第2四半期	8,505	△8.7	△171	—	△157	—	△161	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △75百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 △167百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△11.83	—
2023年3月期第2四半期	△22.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,056	2,529	21.0
2023年3月期	12,979	2,604	20.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,529百万円 2023年3月期 2,604百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	0.0	50	—	80	—	△30	—	△4.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,400,000株	2023年3月期	7,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	116,606株	2023年3月期	116,606株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,283,394株	2023年3月期2Q	7,283,394株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが「5類感染症」へと移行し社会・経済活動の正常化が進む一方で、資源・エネルギー価格の上昇、円安の進行や不安定な海外情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、動画や音楽配信、スマートフォン等による時間消費の多様化の影響を受けております。このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、顧客のニーズの変化にあわせて様々な販売部門やサービス部門を併設し、eコマースと店舗を融合したスマートなサービスを提供する「スマート・ブックバラエティストア」業態の展開を進めております。また、業態転換の新規事業として、トレーディングカード事業や中古ホビー事業の導入を進めております。

当第2四半期連結累計期間においては、9月にトレカを中心としたゲーム・ホビーの専門店として「ホビープラネット」という新たな屋号でイオンモール常滑店(愛知県常滑市)を開店しました。一方で3店舗を閉店したことから、当第2四半期連結累計期間末時点での店舗数は、73店舗3校となりました。

導入を進めているデュエルスペースを備えた大型トレカショップ「三洋堂トレカ館」は、5月に垂井店(岐阜県不破郡)、6月に知立店(愛知県知立市)、8月に駒ヶ根店(長野県駒ヶ根市)をオープンし、トレカ館導入店舗は19店舗となりました。また、6月に桑名店(三重県桑名市)に中古ホビー導入2店舗目となる「駿河屋桑名店」をオープンしました。さらに、工具・塗料を含むプラモデル専門売場「三洋堂プラモ館」の1号店として6月に江南店(愛知県江南市)を、2号店として8月に駒ヶ根店をオープンしました。

オペレーション面では、市場の変化に対応するため営業時間の変更を実施し、2店舗で閉店時間の短縮を実施いたしました。

主要な部門の売上高は、書店部門47億22百万円、文具・雑貨・食品部門7億58百万円、トレカ部門8億48百万円、TVゲーム部門2億20百万円、セルAV部門3億63百万円、古本部門3億2百万円、レンタル部門5億26百万円、新規事業部門4億39百万円、サービス販売部門1億54百万円となりました。

増収部門としては、トレカ部門が131.0%増、新規事業部門が184.1%増、サービス販売部門が8.5%増となりました。

減収部門としては、書店部門が11.7%減、文具・雑貨・食品部門が8.7%減、TVゲーム部門が14.7%減、セルAV部門が8.9%減、古本部門が6.8%減、レンタル部門が22.0%減となるなど、大変厳しい状況となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「TVゲーム部門」に含めておりましたトレカ商品について、業績の管理区分をより明確にするため、「トレカ部門」として独立表示しており、当第2四半期連結累計期間の比較及び分析は、変更後の区分に基づいております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高83億38百万円(前年同四半期比2.0%減)、営業損失1億1百万円(前年同四半期は営業損失1億71百万円)、経常損失80百万円(前年同四半期は経常損失1億57百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失86百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億61百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は120億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億22百万円減少いたしました。これは、現金及び預金の減少などにより流動資産が9億6百万円減少したこと、建物及び構築物の減価償却などにより固定資産が15百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては95億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億46百万円減少いたしました。これは、買掛金、電子記録債務及び短期借入金が増加したことなどから流動負債が6億43百万円減少したこと、長期借入金の返済が進んだことなどから固定負債が2億3百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては25億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,647,541	1,620,565
売掛金	378,009	347,762
商品	5,503,905	5,543,504
その他	260,058	370,955
流動資産合計	8,789,515	7,882,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	553,189	524,936
土地	2,082,910	2,082,910
その他(純額)	201,795	220,196
有形固定資産合計	2,837,895	2,828,044
無形固定資産	110,831	106,063
投資その他の資産	1,240,937	1,239,739
固定資産合計	4,189,664	4,173,846
資産合計	12,979,179	12,056,634
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,152,691	3,086,288
電子記録債務	2,443,649	2,148,563
短期借入金	400,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	461,504	451,264
未払法人税等	10,193	4,179
契約負債	57,723	50,828
賞与引当金	37,536	41,738
ポイント引当金	19,941	19,864
資産除去債務	22,779	6,137
その他	400,166	364,181
流動負債合計	7,006,184	6,363,046
固定負債		
長期借入金	2,303,804	2,076,982
退職給付に係る負債	272,592	272,652
資産除去債務	643,697	645,695
繰延税金負債	51,342	58,056
その他	96,575	110,815
固定負債合計	3,368,011	3,164,201
負債合計	10,374,196	9,527,247

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,025,163	3,025,163
利益剰余金	△556,735	△642,881
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	2,467,907	2,381,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,909	110,712
退職給付に係る調整累計額	39,165	36,913
その他の包括利益累計額合計	137,075	147,625
純資産合計	2,604,983	2,529,387
負債純資産合計	12,979,179	12,056,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,505,082	8,338,258
売上原価	5,906,035	5,707,421
売上総利益	2,599,047	2,630,836
販売費及び一般管理費	2,770,908	2,732,317
営業損失(△)	△171,861	△101,480
営業外収益		
受取利息	517	448
受取配当金	2,959	3,589
受取保険金	766	1,094
受取賃貸料	4,619	3,723
リサイクル収入	6,329	8,471
消費税等免除益	—	6,180
その他	6,935	6,991
営業外収益合計	22,127	30,500
営業外費用		
支払利息	7,135	9,009
その他	615	457
営業外費用合計	7,751	9,467
経常損失(△)	△157,485	△80,448
特別利益		
固定資産売却益	—	1,544
投資有価証券売却益	—	2,267
特別利益合計	—	3,811
特別損失		
固定資産除却損	0	0
賃貸借契約解約損	—	4,800
特別損失合計	0	4,800
税金等調整前四半期純損失(△)	△157,485	△81,436
法人税、住民税及び事業税	5,558	4,709
法人税等調整額	△1,004	—
法人税等合計	4,554	4,709
四半期純損失(△)	△162,039	△86,146
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△921	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△161,117	△86,146

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△162,039	△86,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,160	12,802
退職給付に係る調整額	△1,850	△2,252
その他の包括利益合計	△5,011	10,550
四半期包括利益	△167,050	△75,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,128	△75,595
非支配株主に係る四半期包括利益	△921	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。